

3学年通信 NO.3

令和3年6月1日
3学年会

●「始めた者は時間が足りないと言い、始めていない者は、まだ時間があるという」

2週間後 考査時間割発表 1ヶ月後 7月1日 第1回考査3日目(予定)

3ヶ月後 9月1日 共通テスト受験票受取(予定)

6ヶ月後 12月1日 第3回考査3日目(予定) 高校生活最後の定期考査

9ヶ月後 3月1日 卒業式

可能性は無限…でも…時間は有限

【6月行事予定 3年生関連】 予定は変更になることもあります。

日	曜	行 事	SC	食堂 パン
1	火			○
2	水			○
3	木			○
4	金		※	○
5	土	(県総体)		
6	日	(県総体)		
7	月		※	○
8	火			○
9	水			○
10	木			○
11	金		※	○
12	土	(県総体)		
13	日	(県総体)		
14	月	考査日程発表		○
15	火			○
16	水			○
17	木		※	○
18	金	舟入祭 ○		○
19	土	舟入祭 ○		○
20	日			
21	月	代休(舟入祭) 考査週間		
22	火			○
23	水			○
24	木	進路講演会 (7 限)		○
25	金	大掃除	※	○
26	土	1・3年保護者進路説明会		
27	日			
28	月	第1回考査		
29	火	第1回考査		
30	水	第1回考査 卒業アルバム写真撮影(~7/1)		

●2021年も折り返しに立ちます。

年明けから半年が経ちました。あと半年すると、いよいよ、共通テスト直前となります。やみくもに焦っても仕方ありませんが、毎日の時間を大切に、「静かに」闘志を燃やし続けましょう。

●模擬試験の分析 成績返却 「熱い心と「冷めた」頭で分析・復習(リベンジを誓う)

- ◆自己採点との差を許してはならない。答案を自分で添削し、正確に採点する力も必要です。
 - ◆教科のバランスに目を向けよ。
 - ◆そもそも「凡ミス」はどうして起こる?? しかも、ミスはミスでしかない。言い訳は採点者には通じない。
 - ◆「わかる」と「できる」の違いにシビアになろう。
「自分の頭でわかっている」と「相手にわかるように表現する」ことは違う…アウトプットも練習する
 - ◆判定はあくまで目安。分野ごとの得点状況を冷静に分析せよ。
 - ・90%近くの人は、DE判定である。今、A判定がついている場合は ……
 - ・「現役生に先手必勝はない」「最後に追いつける」のが現役生の強み
→判定で弱気になるのが今 最もやってはいけないこと
- ★どういう努力をした結果なのか、謙虚に反省すべし。

●部活動の引退まであと少し 力を出し切り有終の美を飾ってください。

●卒業生からのメッセージ(一昨年)

・受験勉強をしていると辛い時が必ず来る。そういう時、陳腐な台詞ではあるが、どれだけ自分を信じられるかが鍵となると思う。最後に笑うのは、当たり前のことを、当たり前ではない質、そして回数とともに、ひたすらに意味のあることだと信じてこなした人間だと思ふ。

・ネガティブになったときは、大学のパンフレットにのっている「キラキラ大学生」を見てワクワクすることでモチベーションを保った。携帯とは、決意が決まった段階で即刻別れるべき。今すぐ別れてください。「まだ〇〇日」は「もう〇〇日」。100日なんてすぐ過ぎてしまう。

・早寝早起き!5時半起床、6時半から電車で勉強、7時学校着、午後も7時まで学校、11時半就寝。友達とだらけない!

・計画を立てずに勉強すると教科ごとのバランスが崩れて、大量失点する教科ができてしまうので、勉強計画をきちんと立てる時間を取って、自分のやらないといけないことを可視化することが大事だと感じました。